

白樺の魅力発信に取り組む

White birch project



皆さんは白樺細工をご存知ですか？

白樺細工は、テープ状に切り出した白樺の樹皮を編むことによりストラップやコースター等の小物から生活用品の皿、籠やバックまで作ることができます。(写真1)

白樺の樹皮には防腐蚀性・抗菌性があることから北欧やロシアでは食品の保存容器として広く使われているとのこと。

今回は、そんな白樺に魅力を感じ白樺細工の普及に取り組んでいるグループをご紹介します。

White birch project ⅴ

White birch project は、盛岡市内の北欧雑貨のお店「LOPPIS 153」の店主小泉佳恵さんを中心に結成された女性3名のグループです。

小泉さんが白樺細工の魅力を知ったきっかけは、織物の技術を習得しようとスウェーデンの専修学校に入學した際、一般家庭で日常的に利用されていたのを目の当たりにしてからだそう。

地元の盛岡に戻られ雑貨店を開いた小泉さんは、当初お一人で白樺細工の普及をしていましたが、平成29年7月に外山森林公園で開催した「白樺の籠作りワークショップ」で知り合ったメンバーと平成30年からグループでの活動を始めました。



写真1 白樺細工の一例

平成31年1月29日に盛岡グランドホテルで開催された「農林漁業に携わる若手女性の交流会」で白樺細工の製作体験指導を行ったほか、定期的にワークショップを開催して白樺細工の普及に取り組んでいます。(写真2)



写真2 女性交流会での製作指導

白樺樹皮の採取と加工

7月中旬に白樺細工の資材となる樹皮の採取作業に同行させて頂きました。

以前はロシア産の樹皮を輸入していましたが、地元の資源を生かしたいと思い、3年ほど前から森林所有者等の協力を得て自ら白樺樹皮の採取を行なっています。

初めは適切な方法や採取時期等がわからず苦労しましたが、経験を重ねた結果、採取の適期であればカッターナイフで1ミリほどの深さまで切れ込みを入れると容易に剥けることがわかってきました。(写真3)



写真3 採取状況

なお採取した樹皮は、あまり期間を置かずに必要な幅に裁断し、厚さを調整した後、表面に植物性油を塗るなど手間と時間をかけて良質な白樺細工の資材にしています。

今後に向けて

White birch project のみなさんは、白樺細工の普及だけでなく樹液試飲や木工体験などを通じて白樺の魅力を発信していくとのこと。

林業技術センター 普及班

019 (698) 1337